



平成21年2月4日

各位

会社名 東邦チタニウム株式会社
代表者名 代表取締役社長 久留嶋 毅
コード番号 5727 (東証第1部)
問合せ先 社長室主席参事 松原 浩
(TEL. 0467-82-2915)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、本日開催の取締役会において、下記のとおり平成20年10月29日の第2四半期決算発表時に公表した業績予想及び配当予想を修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想修正

(1) 平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(金額の単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	45,800	8,600	8,200	5,100	84.05
今回修正予想 (B)	40,700	6,700	6,100	3,800	62.63
増減額 (B - A)	△5,100	△1,900	△2,100	△1,300	—
増減率 (%)	△11.1	△22.1	△25.6	△25.5	—
(ご参考) 前期実績 (平成20年3月期)	44,904	13,752	13,312	7,783	128.28

(2) 平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(金額の単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	39,500	7,800	7,600	7,100	117.01
今回修正予想 (B)	34,600	6,000	5,600	5,800	95.59
増減額 (B - A)	△4,900	△1,800	△2,000	△1,300	—
増減率 (%)	△12.4	△23.1	△26.3	△18.3	—
(ご参考) 前期実績 (平成20年3月期)	33,219	11,160	11,473	7,003	115.42

(3) 理由

大手航空機メーカーの更なる製造遅延、世界経済の一段の悪化により、主力の金属チタン事業において、航空機向け、一般工業向けともに需要の急速な落ち込みが見込まれ、通期の販売量は、前回の想定を下回ることが予想されます。

また、機能化学品事業においても、触媒製品、電子部品材料ともに需要が前回の想定を下回ることが予想されます。

そのため、通期の売上高及び利益は連結、個別ともに前回予想を下回る見通しであります。

2. 配当予想修正

(1) 配当予想修正の内容

	1株当たり配当金		
	中間	期末	年間
前回予想(平成20年10月29日発表)		10円00銭	20円00銭
今回修正予想		5円00銭	15円00銭
当期実績	10円00銭		
前期(平成20年3月期)実績	12円50銭	15円50銭	28円00銭

(2) 理由

利益配分に関しましては、「業績を反映した株主還元」を基本に、企業基盤強化に向けた内部留保の必要性和安定配当の維持にも意を払いつつ決定することを方針としております。株主への配当金は、設備投資、財務状況等を勘案して決定することとしており、連結当期純利益の20%以上を維持することを基本としております。

この度、平成21年3月期の業績見込みが前回予想を下回ることから、誠に遺憾ながら、平成21年3月期の期末配当予想を上記のように減額させていただきます。

以 上